

かめのり大学院留学アジア奨学生

月次報告レポート (2017年4月)

2017年4月、私にとっては特別の一ヶ月でした。2017年4月に、私は①博士後期課程をスタートし、②かめのり財団ファミリーの一員になり、③GRMプログラムの履修生、④日総研社会福祉士養成通信課程の学生として忙しい日々を送りました。

●新たなスタート

2017年4月、27歳になった私はこの月に以下の四つのことのスタートを切りました。

第一に、私は2017年3月に同志社大学大学院社会学研究科の修士課程を終え、4月から同じ学校、同じ研究科の博士後期課程の在學生として勉強・研究をしています。今年の2月いっぱいまでに指導先生はじめたくさんの方々の助け、応援のおかげで私は修士論文を仕上げ、修士学位を取得しました。また、4月から私は修士課程と同じ環境の中、一つ上の課程である博士課程を履修し、研究をしています。

第二に、4月にかめのり財団ファミリーの一員になり、幸甚の至りです。4月8日(土)、市ヶ谷駅近くの私学会館アルカディア市ヶ谷にて、かめのり財団奨学生の授与式およびオリエンテーションが行われた。その際、かめのりファミリーの皆さんのことを知り、その後の懇親会で仲良くしていただきました。その時、自分がかめのりファミリーの一員になれて本当によかったと思いました。

第三に、私は文部科学省と同志社大学が合同に実施している GRM (Global Resource Management) プログラムの2017年度履修生として選ばれ、現在このプログラムの科目を履修中です。

第四に、私は日本で社会福祉士資格を取得したいですが、学部の専攻が社会福祉学ではなかったため受験資格を持っていません。そこで、私は日総研の社会福祉士養成通信課程教育を受け、社会福祉士資格を取得することを目指しています。

私は、これから研究者として勉強・研究を重ねた上、良い結果を出せるように努力します。

●研究成果の公開

私は5月に、6月4日にある社会政策学会の発表に向けて準備したいと思います。その際、自分の修士論文を整理・修正した上、発表します。さらに、学会発表後、その際指摘された点(ところ)を修正した論文を学会に投稿しようと考えています。

以上です